

生徒の日記から

## 1日目（12月9日(土)）

寺田彩希

出発式の挨拶はとても緊張したが、人生初の海外渡航はわくわくと不安でいっぱいだ。ホストファミリーとの夕飯はみんなで協力して準備した。家族の問いかけにすぐに英語で返せなくて焦ったことが何度もあった。日を重ねていくうちに少しでも進歩できたらいいと思った。

嶋畑未来

アメリカに着き、入国審査をした。質問に答えられなかったらどうしようと思い、緊張した。アメリカの街は日本と空気のおいが異なるのがすぐにわかった。街を歩いていると、サンタやトナカイのコスチュームを着た人が多くみられた。

加藤可菜

今日は日本を飛びだし、アメリカ大陸という未知の世界へと踏み出した。飛行機の寝心地は良いものではなかったが、天気も良く朝日を水平線上に見ることができた。これから一人一人が意識して行動していきたい。

## 2日目（12月10日(日)）

尾田晴紀

今日はホストファミリーと1日を過ごした。昨日初めて会って今日出かけるのはとても緊張したが、観光名所に連れて行ってきてテンションも上がり、ホストマザーとの会話も盛り上がった。昨日は Yes/No としか答えられなかったが、だんだん慣れてきて自分から少し話しかけられたのがよかった。

中谷梨湖

ホストファミリーと行った買い物ではお金をセントまでぴったり出すことができたり、料金の間違いを指摘することができたりなど、できたことがたくさんあった。また、隣人と一緒にバスケットボールをしてたくさん話をした。また、ホストマザーが困っている人に自分から声をかけ接しているのを見て、彼女の良さをたくさん知ることができた。